

# 有明浜の海浜植物 だより 5号 とアサギマダラ

有明浜の海浜植物とアサギマダラ飛翔会発行

■年間最優秀賞を受賞



2021年度 年間最優秀賞 渡り蝶々 四国新聞読者の写真コンクール 小野 哲

「四国新聞 令和4年3月22日付」

## ■会長ご挨拶

この会の発足から8年目の年度末です。

新型コロナ対策の「まん延防止等重点措置」は解除となりましたが、会員皆様には、如何お過ごしでしょうか。

当会の発足当初より続けて開催している“講演会と写真展”先日終了いたしました。2月5日に「西讃岐オープンサミット」と題して、市内初のアサギマダラの話と3名のパネラーから活動状況の発表を行いました。第3回香川のアサギマダラ写真展は、出展写真80点、延べ参観者は350余名で、盛況裏に終了できました。

また、毎月第2土曜日に開催している、有明浜の「海浜植物の保護育成活動」も会員多数の参加で「プラゴミの回収、雑木の除去等」環境保護活動に取り組みました。さらに、アサギマダラを呼ぶ活動としての「フジバカマー株オーナー」も人気上昇中です。

会員皆様方からのご意見・ご提言をお願い申し上げます。

杉村勝司

## ■西讃岐オープンサミット開催

「市内初のアサギマダラの羽化」

講師 観音寺市立伊吹小中学校

篠原五良様

(新型コロナウイルス感染症対策のため欠席され、小西事務局長が説明を代読しました)

パネラー

○観音寺市伊吹町 三好兼光氏

○三豊市仁尾町 大西 計氏

○観音寺市木之郷町 太田晴夫氏



◇開催日時 2022年2月5日(土)13時より

◇開催場所 観音寺共同福祉施設運動室

主 催：有明浜の海浜植物とアサギマダラ飛翔会

後 援：観 音 寺 市 教 育 委 員 会



パネラーによる発表①：**三好 兼光氏** アサギマダラと有明浜・伊吹島

2000キロを旅する蝶アサギマダラが春と秋に観音寺市に飛来することをご存じですか。有明浜の海浜植物保存会の皆さんが、毎年春に有明浜のスナビキソウの蜜を吸って北上するアサギマダラを観察していました。

沖の伊吹島にフジバカマを植えれば秋にも蝶が来るかもしれないと2015年夏、伊吹島にフジバカマを植えたところ秋に蝶が飛来しました。それから毎年少しずつ増やしていき、6年後の秋には400頭近い蝶を観察することができました。

体重0.5グラム、アゲハ蝶ほどの大きさで北は信州、東北地方に飛んで行き産卵後、命を終えます。

次の世代が南下し、瀬戸内海上空を飛び、九州・沖縄・台湾まで飛行し命を終えます。人なつっこい、優雅な飛行をします。

春は有明浜で「有明浜の海浜植物とアサギマダラ飛翔会」の観察会が開催されます。秋は伊吹島、木之郷町で観察できます。木之郷町の畑では一株オーナーも募集しています。

伊吹小中学校の子ども達も島に飛来する蝶を観察しています。

2022年秋、伊吹島は瀬戸内国際芸術祭の開催です。現代アート作品と共にアサギマダラも見てください。



私がアサギマダラを知ったのは、6年前のある新聞記事が始まりである。

伊吹島にフジバカマを植えてアサギマダラを呼ぼうと言う内容でした。確か伊吹島では瀬戸内国際芸術祭が行われていたと思います。

その明年に私もフジバカマを植え付けました。

来ました来ました、私の植えたフジバカマにアサギマダラがやって来てくれました。

その年から私の残りの時間は、アサギマダラの為に使っていると言う訳です。

今現存、3ヶ所にフジバカマを植えています。

父母ヶ浜にはスナビキソウも植えています。

飛翔会にもお世話になり、色々な情報をいただいたりしております。

そんなわけで今では、アサギマダラと切っても切れない関係になってしまっています。

やがて4月に入りますと、父母ヶ浜ではスナビキソウが開花、畑ではフジバカマが伸び、5月には父母ヶ浜にアサギマダラが飛来します。

6月～9月にかけては、水やり・草抜きと忙しい毎日が続きます。

今年も10月の飛来を楽しみに頑張って、植物の世話を行なっていこうと考えています。



最初にお伝えしたいことは、

- ・有明浜の海浜植物とアサギマダラ飛翔会は、有明浜の自然を守る活動をしている団体。
- ・環境保全活動を通して、友達の輪を広げていきたいと思っております。
- ・木之郷フジバカマ園における2021年活動報告  
同園は、観音寺市総合運動公園北門より南へ800mに在し、近くに母神山があります。  
フジバカマの栽培は、3年目になり園に500株、近くの神社等に170株、計670株植え付け。  
飛来時期及び飛来数は、10月6日～11月8日 707頭（12時々点累計）  
乱舞が見えたのは、10月18～10月24日頃。平年より飛来時期は遅かった様に思う。  
マーキング蝶飛来は、5頭。 AI（有明伊吹）でマーキングしたのは、17頭。

再撮影日	標識者	番号	日付	地点名	標識地	移動距離
2021/10/17	YWA	1012	10/7	M	兵庫県宝塚市美座	171km
2021/10/22	FTT	300	9/3	UTU	長野県松本市美ヶ原	458km
2021/10/23	リノ	5140		カミゴウ	群馬県吾妻郡吾妻町	527km
2021/10/23	ふらり	32	9/21	白山	石川県白山市	360km
2021/10/30	リノ	4384	9/24	カミゴウ	群馬県吾妻郡吾妻町	527km

マーキングされたアサギマダラ



UTU  
長野県



カミゴウ  
群馬県



白山  
石川県



カミゴウ  
群馬県

2021年行事

日付	内容
2/23～3/2	写真展にて、一株オーナー募集に29名応募有り
3/27	一株オーナー植え付け実施
4/13	四国新聞に「一株オーナー植え付け」の記事が掲載される
5/10	モンカットフロアブル40で予防
6/25	〃
8/25	〃
4/14～10/5	670株の草刈り・水やり
10/6	アサギマダラ蝶初飛来
10/17	一株オーナーの集い開催
10/22	四国新聞に「一株オーナーの集い」の記事が掲載される
10/30	一株オーナー園、現地報告会及び芋炊きによる親睦会
11/8	飛来終了
11/18	四国新聞 読者の写真コンクール 1席に 小野 哲氏の写真が入選する

有明浜の海浜植物とアサギマダラ飛翔会では新規会員を募集しています。

年会費：1200円

申込先：観音寺市八幡町三丁目4-53

事務局長：小西武利

電話：090-7629-4183

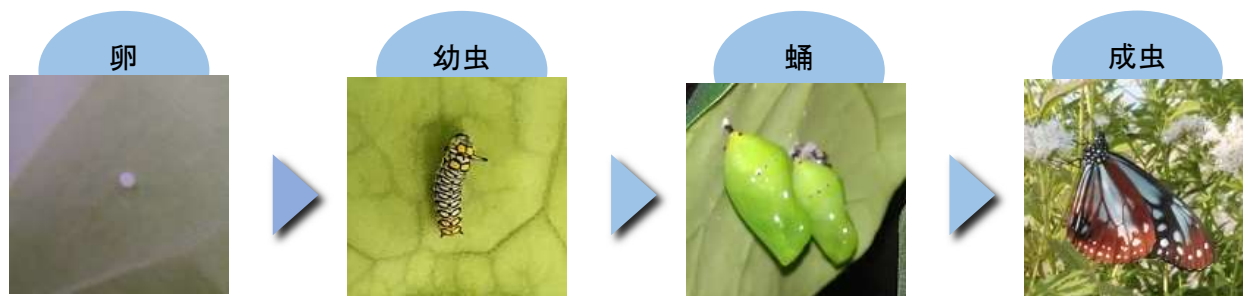
## ■アサギマダラの幼虫に出会って

ただ今食事中！元気に黙々食べてます。  
食べているのは、キジョランの葉だが、キジョランは滅多にない植物で、アサギマダラはこの葉にしか卵を産まない。撮影した物は伊吹小中学校からお借りした…。

10月ごろに産卵し、11月頃に幼虫になり4月に蛹になるのが理想的…。蛹になって、環境にもよるけど1週間から2週間で羽化するらしい。



羽化のタイミングが難しいらしく、なかなか画像に撮れないそうだ。この大きさで、4cm前後かな？残念ながら、その後室内では暖かすぎるので外に出していた所、鳥に食べられた様で居なくなった…。伊吹の学校からまた幼虫が届いて、会員の方が育ててくれている。無事に蝶になることを祈ろう…。(かなざき敬子)



## ■第3回香川のアサギマダラ写真展

旅するチョウ「アサギマダラ」の写真を集めた写真展が開催されました。フジバカマやスナビキソウの蜜を吸いに立ち寄るアサギマダラを、飛翔会メンバー及び愛好家が撮影しました。

春は北上し、秋は南下するアサギマダラは春の旅途中に、有明浜のスナビキソウに立ち寄ります。秋には観音寺市木之郷町に植栽したフジバカマ園をはじめ、花を求めて県内各地にやって来ます。

日時：2022年2月2日～10日まで  
場所：観音寺共同福祉施設展示ホール

### 展示場内の風景



## ■一株オーナーによる苗の植え付け

暖かな春の日差しを浴びて、元気に育ちアサギマダラを呼んでくれよと心に思います。一株オーナーになってくれた人達による、フジバカマ苗の植え付け作業を2021年3月27日に行いました。

「アサギマダラをここに呼ぼう」そんな思いの詰まった、楽しかった1日の風景を切り取りました。なお、今年の植え付けも3月27日に予定していましたが、天候が悪く4月3日に延期されました。



## ■一株オーナーの集い、親睦会

白い花をいっぱい咲かせたフジバカマ。花を見るだけでも心が和みます。南下する途中で木之郷町のフジバカマ園にやって来てくれたアサギマダラ、一株オーナーさん達の喜びと感動。

2021年10月17日に行われた一株オーナーの集い、30日の親睦会。一株オーナーさん達は飛翔会メンバーと共に交流を深め、和気あいあいと楽しんでいました。思い出のひとときを振り返りました。



## ■有明浜の清掃活動

観音寺市の有明浜に自生するスナビキソウを守ろうと、有明浜の海浜植物とアサギマダラ飛翔会メンバーは、毎月の第2土曜日の午前9時から清掃を行なっています。1月、2月と実施しました。また、3月12日もマイクロプラスチックのゴミ拾いです。

「砂浜に張り付く海浜植物に絡みつく小さなプラゴミ…。ビニールの切れ端や、発泡スチロールの細かな固まりの何と多い事。これらが地上では鳥の餌になったり、海に流れると魚や海の動物が餌と間違えて食べてしまう。

手で拾うだけではとても追いつかないのだが、どうにかしてこういうものを自然界に出さない様にしなくてはならない。

人間が作って、人間が捨てる。動物達の体に入ったものを人間も食べる事になる。なんとかしないと…。」 (か・K)

### マイクロプラスチック



## ■2022年海浜植物・アサギマダラ年間計画表

月	予定
5	有明浜のスナビキソウにアサギマダラが来る
6	親子海浜植物花見会
9	市民の海浜植物観察会
10	伊吹島、瀬戸芸開会、共催アサギマダラ写真展
//	木之郷フジバカマ園、アサギマダラ訪花吸蜜とマーキング会等
1	第4回香川アサギマダラ&海浜植物写真展
2	海浜植物&アサギマダラの講演会開催

5月14日（土）

有明浜の海浜植物と親子でアサギマダラのマーキング会

集合場所

有明グランド休憩所

集合時間

午前9時

持参物

細字用マジックペン（黒）

白タオル

捕獲用の網（あれば）

問い合わせ

090-7629-4183（小西）



フジバカマの蜜を吸うアサギマダラ



フジバカマ



木之郷町のフジバカマ園



スナビキソウの蜜を吸うアサギマダラ



スナビキソウ



有明浜のスナビキソウ群落

